



議会だより

1/11

潮来市新成人のつどい

平成26年第4回潮来市議会定例会

◎新年のあいさつ…………… 2

◎一般通告質問…………… 6～10

◎議会審議報告…………… 3～5

◎おしらせ…………… 11～12



新年のごあいさつ



潮来市議会議長 根本 又男

市民の皆様、新年明けましておめでとう
ございます。

ここに希望の新春を迎えるにあたり、謹
んで市民の皆様のご多幸とご繁栄を心から
お祈り申し上げます。

さて、潮来市は昨年10月18日に、健康
都市宣言「健康都市いたこ」を行いました。
平成21年に杣田市長が健康を市の最重
要テーマと位置づけし、「ヘルシーガード
ウォーキング」、「市民いきいきヘルス体操
教室」、春秋の「健康フェスタ」や「特定検診」
の潮来市独自の検査項目の追加など様々な
「健康」に関する取り組みがなされてきました。
そして節目を迎えた5年目、人生をより多
く楽しむためにも、より人としての尊厳さ
を保つためにも、まさに「健康寿命」が大
切と考え、「健康が財産」を合言葉に、平成
26年10月健康都市宣言がされたわけでござ
います。

平成27年は、「健康都市いたこ」の出発の
年であります。市民一丸となって、「健康が
財産」を合言葉に、取り組んで行きたいと

考えています。
そしてまた、潮来市民のもう一つの大き
な願いでもあります。日の出地区の震災復興
があります。

国は東日本大震災の復興は10年という計
画で日の出地区の工事を進めています。計
潮来市は半分の5年である。平成27年度中
に完成”します。震災前よりもより安心で
より安全に暮らせる街の完成に向け、市長
を先頭に潮来市民が、今一度「心をひとつに」
しなければならぬものと思います。

もう一踏ん張りです、潮来市議会も、「市
民の健康」そして「震災復興」のため、全
面的に支援・協力し取組んで参る所存であ
ります。

今年も市民の信託に応える議会として、
引き続き議会運営改革の推進を図りながら、
安心・安全なまちづくり、社会福祉の充実、
教育文化の更なる振興など、市民の皆様の
立場にたつて大いに議論をしながら、限り
ある予算を有効に活用し、最大限の効果が
得られるよう努力してまいります。

本年も市民の皆様方の一層のご指導、ご
鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
新年のごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしく願っています

潮来市議会議員一同

後藤 博子

(環境経済建設委員・広報編集副委員長)

村山 正光

(環境経済建設委員・広報編集委員長)

田崎 清

(環境経済建設副委員長・議会運営副委員長)

笠間 丈夫

(教育福祉委員)

柚木 巖

(副議長・総務委員)

吉川 俊

(教育福祉副委員長・議会運営委員・広報編集委員)

橋本 きくい

(総務副委員長・広報編集委員)

大平 幸一

(環境経済建設委員)

内田 正一

(総務委員・広報編集委員)

薄井 征記

(環境経済建設委員)

今泉 利拓

(教育福祉委員長・議会運営委員)

小沼 英明

(環境経済建設委員長・議会運営委員)

藤崎 忠徳

(教育福祉委員・広報編集委員)

杉本 俊一

(総務委員長・議会運営委員長)

粟飯原 治雄

(総務委員・議会運営委員)

12月 定例会

補正予算総額 1億8,700万円を可決

主な歳出予算（一般会計・特別会計）

日の出地区街区道路災害復旧工事	9,900万円
市職員・特別職職員の給料・手当等	1,936万円
市税等還付金・国庫負担償還金等	1,996万円
衆議院議員総選挙費等	1,328万円
鹿嶋市平日夜間小児救急診療所運営負担金	107万円
買ってもらえる米づくり条件整備型補助金	182万円
幼稚園児就園奨励補助金	421万円
市営住宅修繕費	234万円
延方小学校改造工事設計委託	294万円
津知小学校法面補修工事	847万円
潮来第一中学校音響設備改修工事	92万円
起業支援補助金	95万円

平成26年第4回定例会は11月26日から12月10日まで開催されました。今定例会では、専決処分等の承認、補正予算、条例改正、工事契約、人事案件等の議案が提案されました。審議の結果執行部からの議案をすべて原案のとおり可決しました。

また議員から市長不信任案が提出されましたが否決しました。

市政に関する一般質問は、5人の議員が行いました。

提案された主な条例改正

◎潮来市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告を踏まえ平成26年度給与の引上げ及び給与制度の総合的見直し等を行うものです。

◎潮来市立幼稚園保育料徴収条例の全部改正

子ども・子育て支援新制度における幼稚園保育料については、国が定める水準(金額)を限度として市町村が定めることとなるため、保育料を改定するものです。(平成27年4月から)

区 分	生活保護法による保護を受けている世帯	市町村民税の非課税世帯	市町村民税所得割額77,100円以下	市町村民税所得割の額77,101円以上211,200円以下	市町村民税所得割の額211,201円以上
月額保育料(1人)	0円	1,000円	7,000円	12,000円	16,000円

◎潮来市立幼稚園設置条例の一部改正

新しい幼稚園保育料の中に入園料も算定してあるため、条例の中の入園料を削除するものです。

◎潮来市国民健康保険条例の一部改正

健康保険法の改正にあわせて、出産育児一時金の支給額を39万円から40万4千円に変更するものです。(平成27年1月から)

議案に対する賛否の結果

◎専決処分の承認（工事請負契約金額の変更）

日の出地区内の震災復旧道路下水道工事について、消費税が5%から8%になった事に伴う契約額の変更を3月31日付で専決処分したものの

討論の後、賛成多数で承認

○反対討論（薄井議員・吉川議員・今泉議員・藤崎議員）

- ・6月議会で報告すべきものであり、許されることではない。
- ・議会への報告が遅れた理由が分からない。
- ・議会に対しての仕事はしっかりとしてもらいたい。

○賛成討論（後藤議員・栗飯原議員・小沼議員）

- ・ミスはあってはならないが部長と市長はきちんと謝罪した。
- ・消費税の変更に係るものだけの内容なので影響はない。
- ・職員の事務的なミスであり、理由もきちんと説明している。

議員の賛否結果			
後藤博子	賛成	大平幸一	反対
村山正光	賛成	内田正一	賛成
田崎清	賛成	薄井征記	反対
沼里真一郎	反対	今泉利拓	反対
笠間丈夫	反対	小沼英明	賛成
柚木巖	賛成	藤崎忠徳	反対
吉川俊	反対	杉本俊一	賛成
橋本きくい	賛成	栗飯原治雄	賛成
賛成9・反対7			

◎市長に対する不信任決議案を否決

○提案理由の要旨

（発議者・吉川議員 賛成者・今泉議員・藤崎議員・薄井議員・大平議員・笠間議員）

市長が専決処分した場合は、地方自治法の規定により、専決処分後の最初の議会において報告しなければならない。ところが、3月31日の専決処分を12月定例会に承認案件として提案されており、市長の重大な法律違反が認められる。また、これまでの専決処分は約100億円を超え疑念が残る。

討論の後、反対多数で否決

○反対討論（栗飯原議員・後藤議員・村山議員・田崎議員・

柚木議員・橋本議員 内田議員・小沼議員・杉本議員）

- ・議会で承認しており法律違反とするのは権利の乱用である。
- ・事務的なミスで市長不信任案を出すのは議員の暴挙である。
- ・この件を市長選挙にからめ政争の具にすることは愚かな事。
- ・日の出復興のために尽力している職員の士気が下がる。
- ・市長不信任案を出すことは議会の信用を失う。
- ・市長不信任は非常に重い。議会解散の覚悟はあるのか。

○賛成討論

（薄井議員・今泉議員・藤崎議員・大平議員 笠間議員）

- ・安易に専決処分しており、議会を軽視している。
- ・不手際、うっかりというのは許されない。
- ・事前説明が無く、市長は説明責任を果たしていない。

議員の賛否結果			
後藤博子	反対	大平幸一	賛成
村山正光	反対	内田正一	反対
田崎清	反対	薄井征記	賛成
沼里真一郎	賛成	今泉利拓	賛成
笠間丈夫	賛成	小沼英明	反対
柚木巖	反対	藤崎忠徳	賛成
吉川俊	賛成	杉本俊一	反対
橋本きくい	反対	栗飯原治雄	反対
賛成7・反対9			

公共施設の指定管理者を決定

民間業者等の知識やノウハウを活用し、住民サービスの向上と経費節減を図ります。

(平成27年4月1日～平成32年3月31日)

公共施設の名称	指定管理者の名称
潮来市立図書館	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (調布市)
水郷潮来バスターミナル駐車場	株式会社いたこ (潮来市)
潮来市民プール	株式会社全日茨城 (つくば市)
潮来ヘルスランドさくら	株式会社ビート (土浦市)
水郷まちかどギャラリー	NPO法人 水美研 (潮来市)
潮来市心身障害者福祉センター	社会福祉法人 潮来市社会福祉協議会 (潮来市)
潮来市老人デイサービスセンター	社会福祉法人 一会会 (潮来市)

人事案件の同意

◎潮来市監査委員の選任・・・任期満了(4年)に伴う委員1名の任命に同意

○出口 正明 (日の出・再任)

◎潮来市公文書開示審査会委員の任命・・・任期満了(2年)に伴う委員5名の任命に同意

○植崎 明夫 (水戸弁護士・再任) ○前島 操 (潮来・再任) ○久保木 裕 (小泉・再任)

○佐野 憲一 (牛堀・新任) ○小林 俊夫 (日の出・新任)

11月		10月	
5日	潮来市議会議員会各市長要望	議長	
3日	潮来地区市民運動会	議長	
1日	水郷支部おもて名作展	議長	
30日	潮来市議会議員研修会	議長	
28日	議長杯クワッケー輪投げ大会	議長	
26日	行方地区剣道祭	関係議員	
26日	各地区市民運動会	関係議員	
24日	広報編集委員会	議長	
24日	国道355号牛堀麻生バイパス開通式	議長	
22日	茨城県市議会議長会定例会	議長	
21日	潮来市健康都市宣言・健康フェスタ	関係議員	
18日	水戸神栖・玉里水戸線道路同盟会	議長	
18日	潮来市青少年の集い	関係議員	
15日	潮来市健康都市宣言・健康フェスタ	関係議員	
12日	鹿嶋香取潮来三市議会情報交換会	議長	
12日	鹿行地区消防操法大会	議長	
12日	大生原地区市民運動会	議長	
9日	歴史文化推進協議会視察研修	議長	
8日	広報編集委員会視察研修	議長	
6日	議会運営委員会	議長	
5日	市長杯グラウンドゴルフ大会	議長	
5日	潮来市敬老会	議長	
1日	潮来市市民文化祭開会式	関係議員	
7日	議会運営委員会	議長	
7日	潮来市市民文化祭開会式	関係議員	
8日	潮来市菊花展表彰式	議長	
13日	日の出小学校ギネスに挑戦	関係議員	
13日	総務委員会協議会	議長	
13日	環境経済建設委員会協議会	議長	
14日	霞ヶ浦問題協議会40周年記念大会	議長	
16日	鹿島育成園収穫祭	関係議員	
17日	教育福祉委員会協議会	議長	
18日	高齢者クラブ会長杯	議長	
18日	グラウンドゴルフ大会	議長	
18日	全員協議会	議長	
19日	牛堀小学校10周年記念事業	関係議員	
19日	議会運営委員会	議長	
22日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会	議長	
23日	潮来市防災訓練	関係議員	
23日	国神社例大祭	議長	
26日	12月定例会初日	関係議員	
30日	潮来市男女共同参画記念事業	関係議員	
2日	12月定例会2日目	議長	
3日	環境経済建設委員会	議長	
3日	議長杯グラウンドゴルフ大会	議長	
4日	教育福祉委員会	議長	
4日	交通安全街頭キャンペーン	議長	
5日	浪逆鹿島神社祭礼	議長	
8日	お米ひと粒万倍まつり	関係議員	
9日	12月定例会・一般質問	議長	
10日	12月定例会最終日	議長	
13日	活躍する作家展	関係議員	
15日	道の駅いたこ懇親会	関係議員	
19日	年末県下一斉防犯活動	関係議員	
26日	シルバー人材センター懇親会	議長	

議会の動き

Q 1. 日の出地区の道路復旧・復興工事と液状化対策について

質問 日の出地区の災害復旧・復興事業が全地区で進められていますが、現在の進捗状況と今後の工事計画を伺う。

答 道路建設課長
日の出一丁目から八丁目街区の災害復旧工事は、おおむね完了し現在液状化対策工事を行っている状況です。

幹線道路1級12号線、1級14号線については、雨水排水ボックスカルバートの工事が完了しており、車道舗装を今年度中に行う予定です。また、避難誘導灯を設置するための設計を進めており、全ての工事は平成27年度末の完成予定です。

答 上下水道課長
下水道災害復旧工事は平成26年度中の完成予定です。復興事業については、十番排水ポンプ場建設工事が工程どおり順調に進んでおり平成27年度中の完成予定という状況です。

質問 避難誘導灯はどのようなものか伺う。

答 道路建設課長
幹線道路の両側歩道100メートルに約3基のLED照明を設置し、街区道路では、各地区集会所へ通じる17路線にLED照明を設置します。また日の出小・中学校周辺に太陽光発電によるLED照明を11基設置する計画です。日の出地区では、約450基の照明が増えます。

質問 十番排水ポンプ場に設置されるポンプの規模、またポンプ場建設により、豪雨等による冠水の被害は解消されるのかどうか伺う。

答 上下水道課長
ポンプは合計4台設置します。毎分107.4m³で、小学校プールの水を約3分で配水する能力があります。既設のポンプ場と合わせて運転することで、25年の台風26号の雨量にも対応できる能力があり、日の出地区の皆様の安心・安全が確保される状況になると考えます。

質問 私は日の出地区に住んでおり、地元建設業の皆様が完成に向け努力されていることがよくわかり、子供たちの安全な通学等へも配慮して下さっています。

地元の建設業の皆様も十分高い技術力を持っていると思うが、市の見解を伺う。

また、液状化対策事業についてはまだまだ成すべきことがあると思うがその工程を伺う。

答 都市計画課長
街区液状化対策工事は、地表面から3m程に配水管を埋設する工事で、下水道工事請負実績のある業者でするので問題ありません。

工事終了時点で日の出地区の全家屋を調査し、地下水位を1年かけて地表面から3mまで低下させます。地下水位低下工法の実証実験では家屋に与えるほどの影響はありませんが、万が一の場合補償対象とするために、さらに1年の間で被害の申し出があった場合には家屋を再度調査します。

答 市長
日の出地区の皆様のご理解と工事関係者のたゆまぬ努力により工事の進捗状況は、むしろ進行が早まっていると考えています。

電線の地中化は、電柱や信号機等の倒壊による極めて危険な状況を回避し、避難誘導灯は国費100%で設置し財政的にも極めてプラスになるものです。また十番排水ポンプ場は、強制排水と調整池により豪雨の冠水を解決でき、液状化対策事業の大きい効果とと思います。

日の出地区の復興は、日本で一番早く完成でき、液状化被害にあった自治体の中でも模範となる工事を進めています。震災前よりも安心・安全なまちづくりというのが揺るぎない我々の姿勢です。工事関係者の皆さんにも暖かいお言葉をかけていただければと思います。平成27年度中の完成を約束させていただきたいと思えます。



Q1. 日の出地区の復旧・復興工事について

質問 日の出地区の復旧工事及び復興工事の進捗状況について、国交省とのヒアリングや他市の進捗状況などを伺う。

都市計画課長

答 日の出地区の液状化対策事業は、全国に先駆けて実施しており、国土交通省からも、潮来市が一番進んでいるとの評価をいただきました。液状化対策事業は総額225億円、市の一般会計2年分に相当する膨大な事業です。工事に当たっては、市民と工事関係者の安全、生活第一に考えて実施することが最も重要です。平成27年度中の工事完成を予定しており、液状化対策事業を実施する自治体の中でも最も早く完成するものです。

質問 日の出地区の工事について、夜間に工事を進めると主張されている方もいるが、問題なく工事ができるのか疑問に思うところだが、市の考えを伺う。

答 都市計画課長
夜間工事の問



題については、日中と比べはるかに大きな騒音、振動等感じ、安眠妨害や精神的苦痛を招き、健康に多大な影響を及ぼす原因となります。東日本大震災後の夜間工事では近隣住民から、すぐに工事をやめてほしいとの意見もありました。住民生活しながらの夜間工事は、到底進められないものではありません。また復興交付金との関係で、復興庁は夜間工事を認めません。夜間工事は、工事費が昼間工事と比べて約50億円の増となり、差額は市の負担となります。さらに、長期間の夜間作業は事故等を誘発するおそれを招き、結局は工事の遅れにつながりますので、夜間工事は不適切だと判断します。

Q2. 復興・復旧に関する専決処分について

質問 裕田市長は、日の出地区の一日でも早い復旧・復興のために国への要望活動を重ね、復興交付金等で225億円の交付を受けた。そして、全国で初となる復興交付金による市街地液状化対策工事に着手した。これらは、市民や地権者の理解、そして、復旧・復興工事関係者の協力のたまものである。これらの復旧・復興に関する専決処分について、暴挙とか議会無視といった言葉が議会報告のチラシに記載されているが、専決処分が暴挙とか議会無視になるのかどうか伺う。

答 人事財政課長
専決処分は地方自治法において規定され、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないときにできるものです。潮来市においても、同法に基づき専決処分をさせていただいたところです。主に一日も早い復旧・復興のための補正予算を専決処分したものですのでご理解いただきたいと存

じます。
以上です。

質問 約117億円の専決処分の内容を伺う。

答 人事財政課長
復興交付金事業として日の出地区幹線道路液状化事業、液状化対策計画等で10億86万4,000円、救助費で被災住宅復興支援事業、利子補給支援でございませが2,266万円、復興交付金基金積立に106億7,840万8,000円でございます。

質問 一部の議員が専決処分のことを暴挙とか議会無視とかという表現で、議会報告チラシを市内全戸配付している。それらの専決処分が適正かどうか伺う。

答 人事財政課長
地方自治法に基づきまして、適正に行っております。

Q1. 潮来市一般会計の黒字決算について

質問 平成25年度の潮来市一般会計決算で10億2000万円の黒字が出た。必要などころに必要な金、生きた金が使われなかったためではないか。具体例①公園への遊具設置について、

延方駅のそばに2カ所児童公園がある。6年前程前、当時の下田区長が「遊具を設置していただきたい」という要望書を市長に出した。いまでもって1カ所もブランコも滑り台も設置されていない。金がないから設置できないと聞いているが、毎年毎年大変な額の黒字が出ている。金があるのになぜ遊具が設置されないのか伺う。

答 都市計画課長

平成23年度に宮前第2児童公園にブランコの設置を予定しましたが、震災により減額補正した状況です。今後は、現在公園施設の多くが老朽化等によって修繕、撤去等が必要になってくることが想定されることから、安全確保を最優先とし、修繕、撤去等の対応を進めてまいります。日の出地区の復興工事が完了したときには、必要に応じ遊具の新設についても考えてまいります。

質問 具体例②公園内の樹木の伐採について

平成26年7月、下田区は伝統行事延方相撲の当番だった。6月に下田区長が、「伸び切った樹木の

上のほうを伐採していただきたい。」と市へ要望したが、伐採はされなかった。してもらえなかった。延方相撲の後、「木の葉が落ちるような季節になるから、せめて道路にはみ出した樹木だけは切ろう。」と要望したが、業者から「片方だけ切ると、樹木が倒れるから危険です。」と言われた。市の担当者は悩んだ。やってやりたいけれども金がない。

金はある。やる姿勢がないということではないか。市の考えを伺う

答 道路建設課長

市では区長さんとも相談をしているところです。区長さんとよくご相談しながら伐採については進めていきたいと考えています。



Q2. 社会福祉協議会への財政支援の強化について

質問

社会福祉協議会が共同募金の収入による、歳末慰問金配布事業、おせち料理配布事業、お楽しみ遠足事業に対する社協の持ち出しが約200万。市内31のボランティアグループに対する市の補助は、年間わずかに64万6000円で3年間同額。

一般会計で10億2000万円の黒字が出ている。社会福祉協議会への補助金を増やして、福祉関係の人たちをもっともっといきいきと活動できるようにバックアップしていくべきと考えるが、市の考えを伺う。

答

市民福祉課長

社会福祉協議会は民間の福祉の法人で、市とは対等の関係です。社会福祉協議会の補助金は、毎年社会福祉協議会から事業計画等をいただき、市の補助金審議会を経て決定しています。各ボランティアグループへは、社協の予算からそれぞれのグループへ補助しています。社会福祉協議会の理事会や評議会で協議していただき、増額が必要な場合は、市と調整したうえで決定していくものと考えます。市としても補助金、委託金、支援のあり方を協議しまして、地域福祉政策を推進していきたいと考えています。

その他の質問

- ◎ 一般会計黒字と不用額について
- ◎ 一般会計黒字。地方交付税交付への影響について
- ◎ 国保特別会計への一般会計からの繰り入れについて

Q1. 学校給食について

質問 潮来市の1食当たりの給食の塩分量、また国の1食当たりの塩分の目標値を伺う。

答 教育次長

小学1・2年生が約2g、小学3年以上が約2.5g、中学生が3gです。国の塩分目標値は、小学1・2年生が2g未満、小学3年生以上が2.5g未満、中学生が3g未満です。

質問

教育次長

今後の減塩の目標の進め方について伺う。

答 学校給食の減塩対策は、献立や調理方法を工夫し、塩分以外の要素で満足感が得られるようにしています。野菜や海藻類の使用や栄養教諭が直接減塩指導をしています。年間80%以上が家庭の食事であり家庭での減塩対策も重要と考えます。

質問 健康都市宣言をして、市民全体で進めていこうと考えていると思うが市長の考えを伺う。

答 教育次長
保護者

の協力も得ながら、学校で適切に基準範囲で給食の減塩ができるように努力していきます。



Q2. 前川排水機場量水標について

質問 これまでの一般質問の答弁では量水標がなくともよいと思われる答弁であるが、ないほうがいいのか市長に伺う。

答 総務課長
これまで、増水した河川に量水標を見に近づくこと自体が大変危険です、という答弁をいたしました。量水標は国交省で運用しており、市に権限はありません。

質問 操作要領が厳守されず量水標が設置していない。市として改善するような対応をしたのか市長に伺う。

答 総務課長
11月23日の防災訓練の結果、また今後の自主防災組織育成の進め方について伺う。

質問 今年度は、大生原小学校をメイン会場に実施し市内全体で3390名の参加者がありました。区長、民生委員、児童や保護者の皆さん、消防団、消防署、潮来市赤十字奉仕団、アマチュア無線クラブの皆さん、さらには航空自衛隊や陸上自衛隊にも協力いただき各種訓練を実施しました。自主防災組織について

答 市民福祉課長
潮来市避難行動要支援者名簿の作成のため、潮来市避難行動要支援者支援計画の素案を現在作成しており、今年度中の作成を予定しています。

質問 災害対策基本法の一部改正による避難行動要支援者名簿の作成の進捗状況を伺う。

答 総務課長
24時間設置場所については、コンビニエンスストアのほうも視野に入れ調査研究していきます。

答 総務課長
国土交通省では、操作要領にある量水標の文言は変えずに、運用として機械式の水位計を使っています。

答 市長
アナログ的な量水標ではなく、電波を放射して水位を測り10分ごとにデータが送られてくるもので、霞ヶ浦水系全体の水位を一元的に測っています。すごい豪雨のときに対岸にある量水標をはっきりと見ることができるのかどうか。河川に近づいて落ちてしまうということがないように、科学の力を利用し安全性を確保するという事ですのでご理解いただきたいと思ひます。

Q3. AED(自動体外式除細動器)について

質問 市民への普通救命講習の対応計画と市職員

の普通救命講習受講比率について伺う。

答 総務課長
市民の方には防災訓練時に、救護テント内での救命講習を受講していただきました。市職員は現在全職員が受講しています。

質問 24時間対応の今後の設置計画を伺う。また24時間営業のコンビニへの設置

答 総務課長
24時間設置場所については、コンビニエンスストアのほうも視野に入れ調査研究していきます。



Q4. 防災について

質問 11月23日の防災訓練の結果、また今後の自主防災組織育成の進め方について伺う。

答 総務課長
今年度は、大生原小学校をメイン会場に実施し市内全体で3390名の参加者がありました。区長、民生委員、児童や保護者の皆さん、消防団、消防署、潮来市赤十字奉仕団、アマチュア無線クラブの皆さん、さらには航空自衛隊や陸上自衛隊にも協力いただき各種訓練を実施しました。自主防災組織について

答 総務課長
今年度は、大生原小学校をメイン会場に実施し市内全体で3390名の参加者がありました。区長、民生委員、児童や保護者の皆さん、消防団、消防署、潮来市赤十字奉仕団、アマチュア無線クラブの皆さん、さらには航空自衛隊や陸上自衛隊にも協力いただき各種訓練を実施しました。自主防災組織について

答 市民福祉課長
潮来市避難行動要支援者名簿の作成のため、潮来市避難行動要支援者支援計画の素案を現在作成しており、今年度中の作成を予定しています。

Q1. 日の出地区復興事業について

質問 東日本大震災から3年8カ月が経過。日の出地区の復旧・復興について市長の現在の心境と平成26年11月23日付け液状化対策の新聞報道の「潮来市でも調査段階の地区がある」としているが、その内容を伺う。

答 建設部長
被災された多くの市民の皆様が一日でも早く震災前の状態に戻り、安心安全な生活を送っていただきたいとの強い願いのもとに精いっぱい努力しております。市民の皆様、工事関係者の皆様方には、大変なご協力とご支援をいただき、改めてお礼申し上げます。

日の出地区が見事に復興をなし遂げたと住民の皆様には喜ばれ、全国にも誇れるまちとすることが私どもの使命と考えております。

Q2. 国民健康保険事業について

質問 附帯決議のついた潮来市国保会計予算。財政健全化計画の策定状況、平成19年度以降の税率の経過と鹿行他市の税率引き上げの推移と国保税率についての市長の考えと今後の対応を伺う。

答 保険年金課長
財政健全化計画の策定状況は、11月27日に国民健康保険運営協議会を開催しまして、計画案を審議いただき、本計画の承認を得ています。

税率の経過については、平成15年度に見直して以来、高所得者の課税限度額の引き上げ以外は実施していません。鹿行他市の税率引き上げの推移については、銚田市、神栖市が平成20年度に実施しています。鹿嶋市が平成24年度、行方市は平成26年度に実施しています。

国保制度がそもそも構造的な問題を抱えており、安易な国保税率の引き上げとならないようにさまざまな取り組みを行っていくことが重要です。今後については、財政健全計画と国民健康保険運営協議会のご意見等に基づき、被保険者の現状や国保制度の改正など、国の動向を注視しながら検討してまいります。

Q3. 外国人観光客の誘致について

質問 東京五輪開催決定などで外国人観光客増加の気運が高まる。外国人観光客の誘致促進など、市長の考える観光行政と外国語案内板、インタープリター等の人材育成、WiFiの導入・進捗状況を伺う。

答 観光商工課長
東京オリンピックや茨城国体など大きなスポーツ競技の開催が決定しており、事前から合宿などを含めると、多くの選手、観客が訪れる

ことが見込まれています。今後外国人旅行者の増加はますます加速するものと考えています。観光地潮来として、外国人観光客の誘致活動を行うために広報資材の作成作業、通信環境の整備、受け入れ側の研修等の取り組みを現在進めています。

案内板等の広報資材も、英語表記などを含めて検討しています。WiFiについては、現在開始しているところです。

Q4. 道路側溝詰まりの解消について

質問 デング熱の予防、局地的な集中豪雨など防災対策として、道路側溝の詰まりを早期に改善すべき。苦情・要望等の実態と市長の出来る解消策を伺う。

協働による清掃を進めているところです。ふた開け等の重い物を持ち上げる作業については、市の職員が実施していくよう進めていきます。

答 道路建設課長
側溝の清掃については、区

長さんからの要望については、全て実施していきます。区長さん



その他の質問

- ◎財政構造の推移について
- ◎高齢者運転免許返納への支援策について
- ◎公共施設相互利用について
- ◎ふるさと応援寄付について
- ◎通年型観光事業について



請願・陳情について



市政等について意見や要望がある場合、請願や陳情を議会に提出して市政に反映させることができます。請願や陳情は、どなたでも（個人、団体）提出することができます。

【請願】請願を提出する場合は、**請願の内容に賛意を表す議員（紹介議員）の署名**が必要です。提出された請願は議会で審議し、採択か不採択かを決めます。

【陳情】陳情には紹介議員は必要ありませんが、陳情の場合は原則として**議員配付のみとなり 議会での審議は行いません**。提出された陳情は、原文のまま印刷し、議員全員へ配布します。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください TEL 63-1111 (内線301)

議員が寄附をすること、議員に寄附を求めることは 法律で禁止されています



※親族に対して行うもの、本人が出席して行うものなど、例外的に認められる場合もあります。

平成27年2月8日（日）は 潮来市長選挙及び潮来市議会議員補欠選挙の投票日です

任期満了に伴う市長選挙と併せて、市議会議員の補欠選挙が行われます。
市民の皆様にとっていちばん身近な選挙であり、「市民の代表者」を選ぶ大切な選挙です。
貴重な一票を市政に反映させるため、必ず投票しましょう

◎投票日時 平成27年2月8日(日)午前7時～午後6時
※告示日 2月1日(日)

※期日前投票

○投票期間 平成27年2月2日（月）から2月7日（土）まで

○場所／時間

潮来市役所本庁舎 1階 午前8時30分から午後8時
かすみ保健福祉センター 午前8時30分から午後5時

市内投票所	
潮来投票所	潮来小学校体育館
日の出投票所	中央公民館
津知投票所	潮来保健センター
延方投票所	延方小学校体育館
大生原投票所	大生原小学校体育館
牛堀投票所	牛堀公民館
八代投票所	かすみ保健福祉センター

議長杯グラウンドゴルフ大会 (12月3日・かすみの郷運動公園)



優勝 今泉 孝さん (中・古高)
準優勝 松本キヌエさん (左・徳島)
三位 榎原 富雄さん (右・将監)

議員退職

沼里真一郎議員が昨年の茨城県議会議員選挙に立候補したため、平成26年12月5日付で市議会議員を退職となりました。
(在職期間7年10ヵ月)

議会インターネット放送を実施しています

本会議の様子をインターネットでご覧いただけます(生放送・録画放送)。
潮来市議会ホームページからご覧ください。



議会傍聴へお越しください

次回定例会は
3月10日(火) 開会予定です

編集後記

市民の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「議会だより」は議会と市民の皆様をつなぐ架け橋です。議会で何が議論されているのかを正確に伝え、市民の皆様の願いを市政に届けることが何よりも大切です。

そのためにももっと面白く、もっとためになる紙面にしていくことが重要です。そのような「議会だより」をお届けすることが私どもの願いです。

私も本会議の任期も残り一年となりましたが、「議会だより」の編集にあたっては、創意工夫を心がけ、皆様に親しまれるわかりやすい広報を目指して、最後まで努めてまいりますので、ご意見ご感想等ございましたらばお寄せ下さい。

本年が市民の皆様にとりまして
幸多い年となりますようお祈りいたします。
(橋本きくい)

議会広報編集委員会

委員長 村山 正光
副委員長 後藤 博子
委員 内田 正一
橋本きくい
吉川 忠徳
藤崎 俊

